

新校が目指す学校像及び移行期間中の教育活動・交流活動(案)

1 新校が目指す学校像

第七中学校と第九中学校のこれまでの教育活動や、これからの学校教育に求められていること等を踏まえ、目指す学校像を3点、また、それぞれに学校づくりの視点を3点考えました。

生徒が多様なひとびとと出会い、協働して新たな価値を創造する学校（生徒を中心とした視点）

- ・ダイバーシティ¹を実現し、関わりを大切にした学習活動の充実
- ・豊かな心を育成する人権教育、道徳教育の推進
- ・実社会で生きる力をはぐくむ自発的、自治的活動の推進

生徒一人ひとりの豊かな可能性を引き出し、しなやかに生きる力をはぐくむ学校（教職員を中心とした視点）

- ・ウェルビーイング²を実現する、生徒も教員も活力あふれる教育課程を編成
- ・学ぶ意欲を高め、学びを深める先端技術の活用
- ・国際社会で活躍する人材を育てる国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成

地域とともに育ち、地域に支えられ、地域を支える学校（地域を中心とした視点）

- ・地域運営を支える教育活動の推進
- ・地域や社会の教育力を活用した小中連携、企業連携の推進
- ・夢や希望をはぐくむキャリア教育や体験学習の充実

2 移行期間中の教育活動・交流活動(現段階で想定しているもの)

(1)教育活動

新校では、目指す学校像に基づき、教育活動を進めていきます。そのため、令和7年4月からの教育活動が円滑に実施できるよう、各校ではカリキュラム編成や指導法の統一など、段階的に教育活動を展開していく予定です。

ア 教員間で行う検討事項等

年度	検討事項等
令和4年度	○令和5年度各校の教育計画策定 ・教育課程：交流活動、主な行事予定 ・校務分掌：新校に向けて必要な校務分掌の設置 ・学習評価：令和5年度第1学年の評価計画等の確認
令和5年度	○令和6年度各校の教育計画策定 ・教育課程：交流活動、主な行事予定 ・学習評価：令和6年度第1・2学年の評価計画等の確認 ○令和7年度新校の教育計画策定に向けた取組 ・教育課程：年間行事予定、年間指導計画、令和7年度修学旅行業者選定 ・生徒会：生徒会組織、学校のきまり ○教員研修
令和6年度	○令和7年度新校の教育計画策定 ・教育課程：各教育全体計画、週時程、固定時間割、令和8年度修学旅行業者選定 ・生徒会：生徒会組織、学校のきまり ・学習評価：令和7年度の評価計画等の確認 ○教員研修

¹ ダイバーシティ…多様性の意。

² ウェルビーイング…一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せの意。

イ 移行期間中に各校で行う重点的教育活動

年度	重点的教育活動の内容
令和5年度 から 令和6年度	○人権教育・道徳教育
	・ローテーション道徳授業 ³ の実施
	・教育課題に応じた外部講師や地域人材の活用
	○自発的、自治的活動
	・生徒会組織を軸とした自発的、自治的活動の実施
	・生徒会交流の実施
	・生徒による検討部会等の参加
	○地域連携
	・9年間を見通した小中連携の実施
	・生徒による地域行事等への参画
	・学校ホームページ等広報活動の充実

(2)交流活動

両校の生徒が、同じ学校で学んでいく仲間同士として、開校までの期間中においても、豊かな人間関係を構築していくことが大切です。

そこで、開校までの2年間に様々な交流活動を行い、両校の生徒が互いに親しみをもてるように、取組を進めていきます。また、生徒が各校区の児童と交流することや、各校区の児童同士が交流することで、児童が期待をもって新校に進学することができる環境づくりを進めます。

※実際の交流活動に当たっては、各校の現在の教育活動を尊重しながら、交流の仕方や規模、内容等を精査して、生徒に負担のかからない範囲で進めていきます。

※()内は、実施を検討している具体的な内容です。

令和5年度	○生徒会交流
	・校風や生徒会活動に関する相互理解
	・新校の生徒会スローガンの検討
	・生活のきまり原案の検討
	○第1学年の交流
	・レクリエーションの実施
	・地域調べ学習の実施
	・スポーツ大会の実施
	・合同自然宿泊体験教室の実施
	○部活動交流
	・合同練習の機会の確保 (土日等の休日における合同練習の実施)
	・競技や人数等に応じた合同チームの結成 (1年生大会等における合同チームでの参加)
	・文化部活動の交流
	○小学校との交流等
	・体育祭での小学生参加種目の設定
	・小学校展覧会での作品出品(美術部)
	・いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議のテーマ共有

³ ローテーション道徳授業・・・学級担任以外の教員も指導を行う授業形態のこと。道徳授業の質の向上につながるるとともに、学年・学校全体で生徒一人ひとりの様子を把握することができる他、学級担任の負担軽減にもつながる取組のこと。

令和6年度	○生徒会交流
	・校風や生徒会活動に関する相互理解 ・新校の生徒会スローガンの決定 ・生活のきまり原案の作成
	○第1学年の交流
	・レクリエーションの実施 ・東京都英語村TOKYO GLOBAL GATEWAYの実施 ・地域調べ学習の実施 ・スポーツ大会の実施 ・合同自然宿泊体験教室の実施
	○第2学年の交流
	・オンライン交流授業(外国語科等) ・東京都英語村TOKYO GLOBAL GATEWAYの実施 ・いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議前の意見交換会 ・連合音楽会の合同合唱の実施 ・学年集会の実施 ・校外学習の実施
	○部活動交流
	・合同練習の機会の確保 ・競技や人数等に応じた合同チームの継続実施 ・新校に向けたチーム練習の実施 ・文化部活動の交流 (吹奏楽部オンライン合同発表の実施等) ・パーシモン・ホールを利用した合同合唱コンクールの実施
	○小学校との交流等
	・体育祭での小学生参加種目の設定 ・小学校展覧会での作品出品 ・長期休業中の部活動の体験入部 ・いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議

以 上

新校の目指す学校像関係図



【第七中学校】

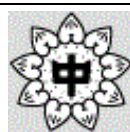
教育目標

日本国憲法、教育基本法及び目黒区教育委員会教育目標に基づき、知性を育み、人間性豊かで、志をもって21世紀をたくましく生きる生徒を育成するため、次のように教育目標を設定する。

- 自律して学び、考え、行動する、個性豊かな生徒
【自律】
- 人として思いやりにあふれ、道徳心のある生徒
【思いやり】
- 自ら体力増進に努め、明るく元気な生徒
【体力】

目指す学校像

- 生徒一人一人の個性や特性を大切に、生徒の活躍する場があり、学ぶ喜びや自らの良さを伸ばすことのできる魅力ある学校
- 教職員が生徒と関わりをもち、共に活動し、活力があり・誇りをもてる学校
- 家庭・地域との連携を深め、生徒や保護者・地域から信頼される学校



【第九中学校】

教育目標

人間尊重の精神を基調として、未来を切り拓く心身共に健康な生徒を育成する。

- 自主・・・主体的・対話的に深く学ぶ
- 信頼・・・感謝の心をもち、互いの違いを認め、受け止める
- 努力・・・あきらめずに向上心をもって取り組む

目指す学校像

- 授業がわかる・楽しい、自分を活かせる、夢や目標がもてる、信頼する先生や友達がいる学校
- 安心して任せられる、力を伸ばしてくれる、相談できる、情報が伝わる学校
- 子どもの成長が見られる、協力し合える、地域人材を活用できる、未来の担い手を育成してくれる学校



【新校】 目指す学校像（案）

- 生徒が多様なひとびとと出会い、協働して新たな価値を創造する学校
(生徒を中心とした視点)
- 生徒一人ひとりの豊かな可能性を引き出し、しなやかに生きる力をはぐくむ学校
(教職員を中心とした視点)
- 地域とともに育ち、地域に支えられ、地域を支える学校
(地域を中心とした視点)